

リチウムイオン電池と 次世代自動車を取りまく情勢と今後の企業戦略

日時
2018年 2月26日 (月)
10:30 ~ 16:30

税込受講料

1名 48,600円
2名以上1名 44,280円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

講座のポイント

- ・次世代自動車を取り巻く情勢の最新動向の情報を得る
- ・価格動向を含むリチウム資源の最新動向の情報を得る
- ・インフラ事業も含め、今後の事業戦略のヒントを得る

講師 和光大学 経済経営学部 経済学科 教授 岩間 剛一氏
和光大学大学院研究科委員長 東京大学工学部 非常勤講師
三菱UFJリサーチ・コンサルティング客員主任研究員
石油技術協会資源経済委員会委員長

内容

- ・次世代自動車の現状と今後の動向
- 1. 次世代自動車の普及 2. ガソリン自動車との競争力比較
- ・欧米における次世代自動車を取りまく情勢
- 1. 政策動向 - ガソリン車販売禁止の動き 2. 推進支援策
- ・日本における次世代自動車への普及政策
- 1. 燃料電池車 2. 電気自動車
- ・次世代自動車のメリット、デメリット
- 1. 燃料電池車 - 量産化への制約
- 2. 電気自動車 - 自動運転、スマート・シティーの拡大
- 3. 天然ガス自動車 - 米国のシェール・ガス革命
- ・燃料電池車(水素社会の促進)
- 1. 燃料電池車の普及の可能性と市場規模
- 2. 水素ステーションの普及の可能性と市場規模
- ・電気自動車(ゼロエミッション車の促進)
- 1. デファクト・スタンダードとしての中国、カリフォルニア州
- 2. 充電ステーションの普及の可能性と市場規模
- ・リチウム・イオン電池の開発
- 1. 最新動向と市場規模 2. 技術開発動向 3. 開発競争(日本vs中国)
- 4. リチウム資源開発の現状と今後 5. リチウムの価格動向
- ・天然ガス自動車の今後
- ・次世代自動車の関連情報
- 1. 関連技術の動向 - 自動運転技術 2. インフラの効果 - ライド・シェア
- 3. ハイブリッド車、低燃費ガソリン車の開発 - パリ協定
- ・日本企業のとるべき最適戦略

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

参加申込書

「リチウムイオン電池と次世代自動車を取りまく情勢と今後の企業戦略」

セミナーコード

1101-180226

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/2/26 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
				()
			FAX	-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				